

岡山市

第六次

総 合 計 画

未来へ躍動する **桃太郎**のまち岡山



はじめに

岡山市は、中四国の交通のクロスポイントに位置し、水と緑に恵まれ、安全・安心で快適な生活環境と質の高い都市機能のどちらも享受できる都市であり、県都として、また、岡山都市圏の中心都市として発展を遂げ、平成21年4月には、中四国で2番目となる政令指定都市に移行しました。

しかしながら、人口減少の克服や東京一極集中の是正がわが国の大きな課題となる中、岡山市においても、近い将来に人口減少社会が到来することは避けられない見通しであり、少子化対策や人口流出に歯止めをかける地域経済の活性化など、幅広い対策が求められています。このほか、グローバル化や情報化の一層の進展、大地震の発生や頻発する集中豪雨等による安全・安心に対する意識の高まりなど、時代の変化に伴う様々な課題が生じております。

こうした課題に的確に対応しつつ、都市の活力を維持し、持続可能な都市づくりを進め、岡山市のさらなる発展を期すため、このたび、将来を見据えた市政の羅針盤となる「岡山市第六次総合計画」を策定しました。

策定に当たっては、市議会や基本政策審議会において、幅広い分野にわたって真摯なご議論をいただくとともに、市民意識調査やワークショップの開催などを通じて、市民の皆様のご意見をお伺いしながら、進めてまいりました。計画策定にご尽力いただきました関係各位に対しまして、心から御礼を申し上げます。

市民の皆様の意識を見ると、岡山の住みやすさを魅力として捉える一方で、変化を実感したいという都市づくりへの期待の高まりが感じられることを踏まえ、新たな総合計画では、「未来へ躍動する 桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げ、「中四国をリードし、活力と創造性あふれる『経済・交流都市』」、「誰もがあこがれる充実の『子育て・教育都市』」、「全国に誇る、傑出した安心を築く『健康福祉・環境都市』」という3つの将来都市像の実現を目指すこととしております。

今後、市民の皆様と協働して、この計画に盛り込んだ諸施策を着実に推進し、住みやすさに一層の磨きをかけつつ、都市の魅力と活力を高め、愛着と誇りの持てる、未来志向の躍動感のあるまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

皆様方の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



平成29年3月

岡山市長

大森 雅夫

目次

長期構想

策定にあたって	002
長期構想の目的・期間	002
1 時代の潮流と課題認識	003
2 岡山市の強みと特性	005
3 都市づくりの基本目標	007
4 将来都市像	008
5 都市づくりの10の基本方向	010

前期中期計画

I 総論

1 基本的な枠組み	019
(1) 計画の位置付け	
(2) 計画の構成	
(3) 計画の期間	
(4) 計画の進行管理	
2 人口の見通し	021
3 将来の都市の形	022

II 分野別計画

政策・施策体系	026
---------	-----

将来都市像 I 「経済・交流都市」

政策 1 新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興(産業)	030
政策 2 魅力と賑わいのある中心市街地の創出(中心市街地)	034
政策 3 多彩で活力ある農林水産業の振興(農林水産業)	038
政策 4 国内外の人を惹きつける観光・交流の推進(観光・交流)	042
政策 5 周辺地域の拠点機能の充実と活性化(都市・周辺地域)	046
政策 6 人と環境にやさしい交通ネットワークの構築(交通)	050
政策 7 魅力ある景観と快適な住環境づくり(景観・住環境)	054
政策 8 歴史・文化による新たな魅力の創出と発信(歴史・文化)	058
政策 9 暮らしに息づく文化芸術の振興(文化芸術)	062
政策 10 地域の活力を育むスポーツの振興(スポーツ)	066

将来都市像Ⅱ 「子育て・教育都市」

政策11	安心して子どもを生き育てることができる環境づくり(子育て)……………	072
政策12	子どもの健やかな成長と若者の自立の支援(健全育成、自立)……………	076
政策13	女性や若者が活躍できる社会づくり(女性・若者)……………	080
政策14	知・徳・体の調和のとれた自立する子どもの育成(学校教育)……………	084
政策15	家庭・学校・地域が協働で進める教育力の向上(教育環境)……………	088
政策16	生涯にわたる豊かな学びの充実(生涯学習)……………	092
政策17	多様な主体による協働のまちづくり(協働、ESD)……………	096
政策18	国際的に開かれた多文化共生のまちづくり(国際)……………	100
政策19	誰もが個性と能力を發揮できる人権尊重の社会づくり(人権)……………	104

将来都市像Ⅲ 「健康福祉・環境都市」

政策20	生涯にわたり健康でいきいきと生活できるまちづくり(健康)……………	110
政策21	豊富な医療・介護資源をいかした安心の暮らしづくり(医療・介護)……………	114
政策22	ともに生き、ともに支え合う地域社会づくり(福祉)……………	118
政策23	災害に強く安全・安心な都市基盤の整備(防災・減災)……………	122
政策24	地域防災力の強化と消防救急体制の充実(地域防災)……………	126
政策25	安全・安心な市民生活の確保(市民生活)……………	130
政策26	岡山から広げる地域に根ざした環境づくり(環境活動)……………	134
政策27	低炭素型の環境にやさしいまちづくり(低炭素)……………	138
政策28	みんなで進める循環型社会の構築(循環型社会)……………	142

都市経営

政策29	分権・人口減少社会を踏まえた行政の推進(地方創生、行政体制)……………	148
政策30	将来世代に責任を持つ自主・自立的な行財政運営(行財政運営)……………	152

Ⅲ 区別計画

各区における人口の見通し……………	159
北 区 ……………	160
中 区 ……………	170
東 区 ……………	178
南 区 ……………	186

付属資料

1 成果指標一覧……………	196
2 個別計画一覧……………	199
3 策定の取組……………	202
4 関連条例、長期構想諮問・答申……………	210